

# 宝生会 月並能

二〇一九年十一月十日(日)

開演 十四時  
開場 十三時十五分  
於 宝生能楽堂

シテ 亀井 保雄

## 実 盛

ワキ 森 常好

ワキツレ 梅村 昌功

〃 野口 琢弘

間 能村 晶人

大鼓 佃 良勝 太鼓 小寺 佐七  
小鼓 住駒 幸英 笛 寺井久八郎

能「実盛」(さねもり)  
諸国行脚の僧は、加賀国篠原の里にて数日間、里人を集め説法をしていました。その場に毎日やって来る老人がいるのですが、その姿は上人にしか見えず、他の人には声も聞こえないので、上人も不審に思い、老人に名前を訊ねます。老人は最初中々名を名乗りませんでした。老人はねての上人の問いに、昔この篠原の合戦に破れた斎藤別当実盛と名乗り消え失せまします。上人が跡を弔っていると、実盛が在りし日の姿で現れ、敵方に老武者と侮られないように髪を黒く染め、赤地の錦の直垂を着て出陣したことを仕方話に語ります。

### 狂言「素袍落」(すおうおとし)

主人は急に伊勢参宮を思い立ち、太郎冠者を呼び出して伯父を誘ってくるように命じます。太郎冠者が伯父の家に行くのと、伯父は急なことなので断りますが、門出の祝いに酒を振舞ってくれます。盃を重ね気分がよくなった太郎冠者は、伯父の事は褒め、主人の事は愚痴を言う始末。最後には伯父から素褌までもらい、おぼつかない足元で帰途についた太郎冠者は……。

15:40

## 素 袍 落

後見

登坂 武雄

小倉 敏克

佐野 登

地謡

東川 尚史

和久莊太郎

小林 晋也

野月 聡

佐野 由於

小林与志郎

前田 尚廣

東川 光夫

野村 万蔵

野村万之丞  
野村 萬

〜 休 憩 十 五 分 〜

16:25

## 蟬 丸

シテ 武田 孝史  
蟬丸 小倉伸二郎

ワキ 野口 敦弘

ワキツレ 野口 能弘

〃 野口 琢弘

間 河野 佑紀

大鼓 亀井 広忠 笛 藤田朝太郎  
小鼓 観世新九郎

後見

宝生 和英

高橋 章

水上 優

亀井 雄二

地謡

澤田 宏司

高橋 憲正

小倉健太郎

大友 順

藤井 雅之

朝倉 俊樹

金森 秀祥

高橋 亘

終演予定 十七時五十五分頃

## 次 回 予 告

二〇一九年十二月八日(日)  
十三時始

頼 政 辰巳満次郎

花 筐 當山 孝道

乱 藪 克徳

補助費 興業 振興 振興 振興 振興 振興 振興 振興 振興 振興  
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

